

ノリ養殖環境速報 KH-02-11 (播磨灘)

令和3年2月9日 調査
 令和3年2月10日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部、西部海域共に低い値で推移しています。

大型珪藻のユーカンピア、コスキノディスクスワイレシーは北部沿岸域で確認されましたが、いずれも細胞数は少なめです。

大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年より少ない見込みとされており、栄養塩濃度は今後も徐々に低下していくと予想されます。

・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>

・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>

・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>

【次回】 令和3年2月19日発行予定

【参考】 栄養塩の単位

$\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.5 ~ 9.7, 家島諸島周辺: 9.0 ~ 9.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 9.1 ~ 10.0, 明石海峡付近・西浦: 9.6 ~ 10.8, 鹿ノ瀬周辺: 9.5 ~ 10.2



